

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>数学・統計学</b>			1	
<b>講師名</b>	藤吉 雅幸	<b>単位数</b>	1	<b>コマ数</b>	8
<b>教科目標</b>					
医療分野での各種データのまとめ方、読み取り方を学ぶために、統計学の基礎を理解する。					
<b>講 義 内 容</b>	1 統計学とは何か 2 記述統計学と推測統計学 3 記述統計学 (1) 代表値 (2) 度数分布 (3) 基準値と偏差値 (4) 分布曲線 4 推測統計学 (1) 母集団と標本 (2) 標本統計量の分布 (3) 母平均の推定 母比率の推定				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>単位認定</b>					
<b>参 考 図 書</b>	<b>書籍名</b>		<b>著者名</b>		<b>発行所</b>
	<b>配布資料</b>				

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	物理学			1	
講師名	中野 善明	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 生理光学を理解するための基礎となる物理学の法則、特に幾何光学について学ぶ。					
講 義 内 容	1 基礎計算 2 光の本性 3 光の性質 反射の法則 屈折の法則 全反射 回折 色の種類 光のスペクトル 分散 4 レンズの働き 凹・凸 レンズの公式 5 光線のフレ 平行平板 プリズム 6 レンズ 面屈折力 レンズとは レンズの分類				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		屈折異常とその矯正	所敬	金原出版	
		視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院	
		新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生物学			1	
講師名	大矢 佑基	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> 医学を学ぶ前段階として、生物学の基本的概念を理解する。					
講 義 内 容	1 細胞の構造・機能 (1) 細胞内小器官の構造と機能 (2) 細胞分裂 2 組織の構造・機能 上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織 3 受精から個体発生 (1) 精子、卵子 (2) 胚葉の形成と器官への分化 4 遺伝子 (1) 基本構造と機能 (2) 核遺伝子 (3) ミトコンドリア遺伝子 (4) 遺伝子発現の調節 5 遺伝 (1) メンデルの遺伝法則 (2) 性と遺伝 (3)ヒトの遺伝				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		医学を学ぶための生物学	谷口直之・米田悦啓	南江堂	
		シンプル生理学	貴邑富久子・根来英雄	南江堂	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>国語表現法</b>			1								
<b>講師名</b>	川上 宰	単位数	1	コマ数	15							
<b>教科目標</b>												
文章作成演習を通して、文章作成の基礎的知識・技術を学ぶ。												
<b>講 義 内 容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ガイダンス・意見文作成①</li> <li>2 文章作成の基礎的事項(正しい日本語表記)、意見文の見直し①</li> <li>3 文章作成の基礎的事項(良い文章の条件)、意見文の見直し②</li> <li>4 文章の作り方</li> <li>5 推敲、意見文作成②</li> <li>6 段落、意見文の見直し②</li> <li>7 段落、意見文の見直し②</li> <li>8 レポートを書く</li> <li>9 レポートを書く</li> <li>10 説明文を書く</li> <li>11 説明文を書く</li> <li>12 文章の要約法</li> <li>13 敬意表現</li> <li>14 試験対策</li> <li>15試験</li> </ol>											
<b>評価方法</b>												
<b>評価基準</b>	<b>新 評 価 A</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</td> <td rowspan="5" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="5" style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</td> </tr> <tr> <td>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</td> </tr> </table>				A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}											
B(80～89点):教科目標達成において優れている。												
C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。												
D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。												
F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。												
<b>参考図書</b>	<b>教科書及び</b>	<b>書籍名</b>	<b>著者名</b>	<b>発行所</b>								
	<b>配布資料</b>											

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	コンピュータ演習	1	
講師名	東川 裕希子	単位数	2
		コマ数	30
教科目標			
講 義 内 容	1 マウスの操作 2 Windowsの基本知識 3 文字入力 4 図形描写 5 Wordの基本操作 6 Excelの基本操作 7Power Pointの基本操作		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	Microsoft Office Word2016& Excel 2016&Power Point2016		富士通エフ・オー・エム

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	心理学			1	
講師名	小田島 一典	単位数	2	コマ数	30
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">人間の心の働きや行動の仕組み、法則性について理解する。</p>					
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 心理学とは</li> <li>2 検査法・実験法</li> <li>3 記憶・学習</li> <li>4 性格・適応</li> <li>5 知能</li> <li>6 知覚</li> <li>7 心理学実験Ⅰ</li> <li>8 心理学実験Ⅱ</li> <li>9 心理学実験Ⅲ</li> </ol>				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	配布資料				

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	保育			1	
講師名	佐藤 美子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">保育とは何か、そして乳幼児の発達について理解する。</p>					
講 義 内 容	1 保育とは				
	2 保育を学ぶ意義				
	3 乳幼児の発達				
	4 発達の視点				
	5 子どもの発達を支援する環境				
	6 人間形成と親の役割				
	7 家庭教育の課題				
	8 乳幼児の保育(衣・食・住)				
	9 遊びの意義と種類				
	10 子どもの事故防止				
	11 幼稚園と保育所				
	12 保育園実習について				
	<b>評価方法</b>				
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	<b>配布資料</b>				

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	人間関係論			1		
講師名	石橋 宣子 小林 郁夫	単位数	1	コマ数	15	
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">演習を通して、人間関係の諸問題を理解し、円滑な人間関係を築く方法を探る。</p>						
講 義 内 容	対象者別コミュニケーションの取り方 1 言葉遣い 2 話し方 3 ロールプレイ  人間関係を円滑にするための技法(実践)					
<b>評価方法</b>						
評 価 基 準	新 評 価 A ( G P )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。				
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。				
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				
参 考 図 書 及 び 教 科 書		書籍名	著者名	発行所		
		配布資料				

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	保健体育			1	
講師名	志田幸雄 井手生朗 今井庸子 飯田久美子	単位数	1	コマ数	23
<b>教科目標</b> 「生涯を通しての運動と健康、体力づくり」というテーマについて、その方法を学ぶ。					
講 義 内 容	運動とトレーニング (1) ストレッチングと補強運動 (2) 陸上競技 (3) 球技 飲酒・喫煙と健康 救急対応と処置 (1) 一次救命措置 (2) 二次救命措置 清潔と不潔 食生活について (1) 栄養バランス・生活習慣病 (2) 自分の食生活を考える (3) 調理実習				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A G P	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	配布資料				

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	基礎英語	1	
講師名	榎本 卓史	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">基本的な英文法や和訳・英訳などの英語力を身につける。</p>			
講 義 内 容	英文和訳(一般的な文章)と英文法		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
教 科 書 及 び 参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	医療英語コミュニケーションテキスト		国際教育社

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	専門英語	1	
講師名	榎本 卓史	単位数	2
		コマ数	15
<b>教科目標</b> 専門英語を読解するための基本的な文法を学び、一般的な英語長文を読む。基本的な科学英語文献を読解する。 眼科外来での英会話表現を学ぶ。基本的な科学英語文献を読解する。眼科専門分野の文献を読解する。			
講 義 内 容	眼科専門分野の文献読解・医療英語		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	医療英語コミュニケーションテキスト		国際教育社
	眼科用語集		日本眼科学会

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	接遇・マナー			1	
講師名	石橋 宣子 1年担任	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">社会人として円満な人間関係を築くのに必要なマナーを身に付ける。</p>					
講 義 内 容	1 道徳・常識・マナー 2 あいさつ 3 敬語(尊敬語・謙讓語・丁寧語) 4 話し方の基本 5 話しの聞き方と指示・命令の受け方				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	Hand-book of LIFE STYLE				日本販売企画

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	解剖学・生理学			1	
講師名	市戸 義久	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> 人体の構造と機能について系統的に学ぶ。					
講 義 内 容	1 血液、造血器の構造・機能(血液成分 骨髄) 2 骨と関節の構造・機能(骨・軟骨 関節・滑膜 骨格) 3 筋肉の構造・機能(骨格筋、腱、靭帯) 4 気道の構造・機能 5 肺の構造・機能 6 心臓・血管の構造・機能(心臓 血管 血圧、脈拍、循環) 7 口腔・咽頭の構造・機能 8 消化管の構造・機能 9 肝臓・胆道・膵臓の構造・機能 10 内分泌器官の構造・機能(内分泌器官 ホルモンの種類・作用機序) 11 腎臓と尿路の構造・機能 12 生殖器の構造・機能 13 感覚器の構造・機能(聴覚系 前庭平衡系 嗅覚系・味覚系 体性感覚系)				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 G P A 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		人体解剖ビジュアル		医学芸術社	
		からだの地図帳	高橋長雄	講談社	
		神経眼科 臨床のために	江本博文ほか	医学書院	
		ビジュアルテキスト脳神経		医学書院	

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	脳・神経の解剖学			1	
講師名	曾我部 いづみ	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">眼科専門分野を学ぶ基礎として、ヒトの神経系の構造について学ぶ。</p>					
講 義 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 神経の構造・機能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 神経細胞</li> <li>(2) シナプス、神経伝達物質</li> </ul> </li> <li>2 中枢神経の構造・機能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 脳</li> <li>(2) 脊髄</li> </ul> </li> <li>3 末梢神経の構造・機能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 脳神経</li> <li>(2) 脊髄神経</li> </ul> </li> <li>4 自律神経                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 交感神経</li> <li>(2) 副交感神経</li> </ul> </li> </ul>				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	<ul style="list-style-type: none"> <li>A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</li> <li>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</li> <li>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</li> <li>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</li> <li>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</li> </ul>			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書 籍 名	著 者 名	発 行 所	
		人体解剖ビジュアル		医学芸術社	
		からだの地図帳	高橋長雄	講談社	
		神経眼科 臨床のために	江本博文ほか	医学書院	
		ビジュアルテキスト脳神経		医学書院	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	免疫学・微生物学	1	
講師名	佐藤 智亮	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">人体を外敵から守る生体防御機構について理解する。</p>			
講 義 内 容	1 免疫系の構成・機能 (1) 自然免疫 (2) 獲得免疫 2 免疫応答 (1) 細菌に対する免疫 (2) ウイルスに対する免疫 (3) 寄生虫免疫 (4) 過敏症とアレルギー反応 (5) 移植 3 院内感染		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書 籍 名	著 者 名
		免疫学への招待	多田富雄監訳
		免疫 からだを護る不思議なしくみ	矢田純一
		シンプル免疫学	中島泉・高橋利忠・吉開泰信
			発行所
			南江堂
			東京化学同人
			南江堂

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生命倫理学			1	
講師名	塩野 寛	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">倫理とは何か、医療人として守るべき医の倫理とは何かについて考える。</p>					
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生命の誕生と医学の介入</li> <li>2 生を絶つことへの医学の介入</li> <li>3 死への医学の介入</li> <li>4 生と死のケア</li> <li>5 インフォームド・コンセント</li> <li>6 医療と法と倫理</li> </ol>				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	生命倫理への招待		塩野 寛		南山堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	人間発達学			1	
講師名	永野 勢津子 菅田 範子	単位数	1	コマ数	15
教科目標					
心理を中心とした人間の発達について学ぶ。					
講義内容	1 小児心理の特性 (1) 乳児期 (2) 幼児期 (3) 児童期・学童期 (4) 思春期・青年5期 2 障害者に接するという事 3 発達障害について 4 精神障害について 5 精神・発達障害を取り巻く環境  国家試験対策  小児・発達障害・精神障害・遺伝				
評価方法					
評価基準	新 G P A 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
教科書及び参考図書	書籍名	著者名	発行所		
	メンタルヘルス入門	藤井久和・藤本修	創元社		
	視能学		文光堂		
	現代の眼科学	所敬・吉田晃敏	金原出版		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	臨床心理学			1								
講師名	龍島秀広 渡邊憲子 澁谷政子	単位数	1	コマ数	15							
<b>教科目標</b>												
患者の心理を理解する前段階として、小児の心理特性を学ぶ。人間の発達段階について学び、患者との関係を理解する。												
<b>講 義 内 容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 臨床心理学とは</li> <li>2 乳児の臨床心理学から学ぶ</li> <li>3 臨床心理学実習</li> <li>4 不快の心理と対応</li> <li>5 知的障害者の臨床心理学から学ぶ</li> <li>6 言語障害</li> <li>7 自閉症</li> <li>8 軽度発達障害</li> </ol> <p>ロービジョン者の心理</p> <p>(1)全盲者とロービジョン者の違い</p> <p>(2)適切なサポート</p> <p>国家試験対策</p>											
<b>評価方法</b>												
<b>評価基準</b>	<b>新 G P A 新 評 価</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</td> <td rowspan="5" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="5" style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: middle;"><b>単位認定</b></td> </tr> <tr> <td>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</td> </tr> <tr> <td>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</td> </tr> </table>				A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}	<b>単位認定</b>	B(80～89点):教科目標達成において優れている。	C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}	<b>単位認定</b>										
B(80～89点):教科目標達成において優れている。												
C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。												
D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。												
F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。												
<b>教科書及び 参考図書</b>	書籍名	著者名	発行所									
	<b>配布資料</b>											

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	病理学概論			1	
講師名	高井 理衣	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 医学の進歩の歴史、ヒトの疾病像(原因、身体の変化、診断、治療)について概論的に学ぶ。					
講 義 内 容	1 医療倫理 2 健康・疾病・障害の基本的知識 3 疾病の回復メカニズム 4 病期 5 加齢・老化				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価  ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
		単位認定			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学				文光堂
	現代の眼科学		所敬・吉田晃敏		金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	疾病論			1	
講師名	市戸 義久	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b>					
医療従事者として、代表的な疾患の成り立ちを学ぶ。また、眼に何らかの異常を示す全身疾患は多く、そのような疾患の基本的な症状について学ぶ。					
講 義 内 容	1 疾病の原因 2 病因と疾病の種類 (1) 感覚器系疾患 (2) 運動器系疾患 (3) 外科系疾患 (4) 老年期疾患 疾患の診断と治療 内科系疾患				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学		文光堂		
	現代の眼科学	所敬・吉田晃敏	金原出版		
	シンプル内科学		南山堂		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	小児病学			1	
講師名	塩野 寛	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">小児発達から疾患までの基礎知識を学ぶ。</p>					
講 義 内 容	1 小児の発育 2 小児の生理と発達 3 小児栄養 4 未熟児 5 新生児疾患 呼吸障害・分娩障害・感染症・ 消化器疾患・神経疾患・ アレルギー疾患				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	最新育児小児病学		黒田泰弘		南江堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	精神保健			1	
講師名	小林 郁生	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 精神障害を理解するため、心の発達を学ぶ。人格を知るために、自分の性格を知る。					
講 義 内 容	1 精神健康序論 2 精神科疾患 (1) 機能性(内因性)精神疾患 (2) 器質性精神疾患 (3) 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害 (4) 人格障害 (5) 小児・青年・老年期の精神障害 (6) 心身医学的疾患				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	配布資料				

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	薬理学 I			1	
講師名	増田 健治	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 医薬品の作用原理を学ぶと同時に、医薬品の使用目的を知り、医薬品の正しい認識と存在意義を学ぶ。					
講 義 内 容	1 総論1 薬とは何か？ 薬の使用目的 2 総論2 薬理作用 3 総論3 薬の体内動態と影響を受ける因子 4 抗感染症薬 5 免疫反応治療薬 6 末梢神経に作用する薬 7 呼吸器・消化器に作用する薬 8 漢方薬その他				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		系統看護学講座専門基礎分野5 薬理学	小島操子	医学書院	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		現代の眼科学	所敬	金原出版	
		点眼薬クリニカルブック	庄司 純	金原出版	

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	薬理学Ⅱ			1	
講師名	北明大洲 2年担任	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">眼の機能を支配する神経と、眼科領域の薬物の関連について学ぶ。</p>					
講 義 内 容	1 眼科薬物の基本的知識 2 眼科薬物の投与方法 3 眼科薬物の副作用 4 医薬品による健康被害 5 薬理のまとめ  国家試験対策				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	<b>書籍名</b>		<b>著者名</b>		<b>発行所</b>
	系統看護学講座専門基礎分野5 薬理学		小島操子		医学書院
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	現代の眼科学		所敬		金原出版
	点眼薬クリニカルブック		庄司 純		金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	臨床関連医学	1	
講師名	細川聡 佐久間かおり	単位数	2
		コマ数	60
<b>教科目標</b> 医療従事者として必要な基礎知識として、救命法、健診業務、看護法を理解する。			
講 義 内 容	医事コンピュータ技能検定対策 領域Ⅱ		
	医事コンピュータ技能検定対策 領域Ⅰ・Ⅲ		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
		単位認定	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	医事コンピュータ技能検査問題集3級①	医療秘書教育全国協議会 医事コンピュータ技能検定試験委員会編	土屋書店
	医事コンピュータ技能検査問題集3級②	医療秘書教育全国協議会 医事コンピュータ技能検定試験委員会編	土屋書店
	診療点数早見表		医学通信社
	医科医療事務 サポートブック		日本医療事務センター

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	医用電子工学概論			1	
講師名	菅原俊継 大西淑子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 一般的なME機器を中心に、それらの基本原理、操作の基本、安全性などについての知識・技術を習得する。					
講 義 内 容	1 医療機器と家電製品との違い 2 生体電気と増幅器の考え方 3 トランスジューサーの種類と原理 4 商用交流電源からの雑音防止 5 実習 (1) アースの取り方 (2) 測定条件の設定 (3) 校正 (4) 電極装着 (5) 測定上の注意点 (6) 後片付け  1 電気生理学的検査  網膜電図(ERG)				
評価方法					
評価基準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
		書籍名		著者名	発行所
参考図書及び教科書		視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視覚生理学 I			1	
講師名	米田剛 1年担任	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働くか理解する。					
講 義 内 容	視覚情報処理過程の概要 (1) 感覚の一般的性質 (2) 光の性質 (3) 視覚発生仕組み (4) 視覚の運動性調節				
	視覚生理学 I の復習				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書		書籍名		著者名	発行所
		視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
		現代の眼科学		所敬	金原出版
		視の学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会	医学書院
		眼科検査ガイド		大鹿哲郎	文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視覚生理学Ⅱ			1	
講師名	橋本勇希 澁谷政子 佐藤亜希子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働くか理解する。					
講 義 内 容	1 光覚 網膜の光化学 明順応 暗順応 分光視感効率(比視感度)				
	2 色覚 色の性質 色覚の学説 色覚異常の種類と検査				
	3 形態覚 評価法 視力検査法 視力に影響する因子 網膜部位と視力 コントラスト感度				
	4 視野 概念 動的測定と静的測定 視野に影響する因子 視野異常				
	5 眼の電気生理				
	6 脳波(EEG) 筋電図(EMG) 電気眼信ず(ENG) 眼球電図(EOG) 網膜電図(ERG) 視覚誘発電位(VEP)				
細隙灯検査  光覚について					
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	現代の眼科学	所敬	金原出版		
	視の学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		
	眼科検査ガイド	大鹿哲郎	文光堂		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視覚生理学Ⅲ			1	
講師名	可児一孝 遠藤弘毅	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働くか理解する。					
講 義 内 容	1 光覚全般 2 色覚全般 3 視野全般 4 眼の電気生理全般  光干渉断層計(OCT)				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	現代の眼科学	所敬	金原出版		
	視の学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		
	眼科検査ガイド	大鹿哲郎	文光堂		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生理光学 I			1	
講師名	道見照子 中野善明	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。</p>					
講 義 内 容	屈折・調節の異常 (1) 近視 (2) 遠視 (3) 乱視				
	2 レンズの特徴				
	3 正乱視の種類				
	1 結像関係				
	(1) バージェンス (2) 虚と実 結像の図式解法				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A P G (	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	現代の眼科学		所敬		金原出版
	視の学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会		医学書院
	眼科検査ガイド		大鹿哲郎		文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生理光学Ⅱ			1		
講師名	道見 照子	単位数	1	コマ数	8	
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。</p>						
講 義 内 容	1 調節					
	2 屈折矯正の基礎となるレンズ光学					
	3 プリズム					
	4 輻湊角					
<b>評価方法</b>						
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">単位認定</span>
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。				
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。				
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所	
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂	
	現代の眼科学		所敬		金原出版	
	視の学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会		医学書院	
	眼科検査ガイド		大鹿哲郎		文光堂	



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生理光学Ⅲ			1	
講師名	魚里博 道見照子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。</p>					
講 義 内 容	眼球光学 (1) 眼球光学系の特徴 (2) 模型眼とその名称 (3) 眼の軸と角度 (4) 眼の収差 (5) 瞳孔と入射瞳 (6) プルキンエーサンソン像 (7) プリズム・フィルター (8) 調節と屈折矯正原理 (9) 倍率の基礎 波動光学 (1) 波動理論 (2) 光の粒子性 (3) 干渉・偏光・回折・散乱 (4) ミラーと反射像				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	現代の眼科学		所敬		金原出版
	視能学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会		医学書院
	眼科検査ガイド		大鹿哲郎		文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	生理光学Ⅳ			1	
講師名	小山哲矢 山本晋 高川裕一 道見照子	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。</p>					
講 義 内 容	1 遮光眼鏡の処方の実際 2 眼鏡のフィッティングの実際  眼鏡光学 特殊コンタクトレンズ 国家試験対策				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書		書籍名		著者名	発行所
		視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
		現代の眼科学		所敬	金原出版
		視の学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会	医学書院
		眼科検査ガイド		大鹿哲郎	文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	公衆衛生学	1	
講師名	片倉 洋子	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">健康をめぐる社会医学的な諸問題について、広い知識を身に付ける。</p>			
講 義 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 公衆衛生学の定義</li> <li>2 疫学概論と疾病予防                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 健康に影響する環境(環境汚染)</li> <li>(2) 身体的・精神的・心理的影響</li> <li>(3) 疫学的方法による健康の理解</li> <li>(4) 健康診査</li> </ul> </li> <li>3 健康指標                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 人口問題</li> <li>(2) 生命表、死亡率</li> <li>(3) 平均寿命と平均余命</li> </ul> </li> <li>4 予防医学</li> </ul>		
<b>評価方法</b>			
評 価 基 準	新 評 価 ( G P A )	<ul style="list-style-type: none"> <li>A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</li> <li>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</li> <li>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</li> <li>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</li> <li>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</li> </ul>	
		<b>単位認定</b>	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	シンプル衛生公衆衛生学	鈴木庄亮 久藤茂	南江堂

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	社会福祉学概論			1	
講師名	高島 徹	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">社会福祉への関心と理解を高め、障害を持つ方と交流する上での心構えを習得する。</p>					
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会福祉とは(意義と現状)</li> <li>2 社会福祉と社会保障</li> <li>3 医療保障</li> <li>4 所得保障1</li> <li>5 所得保障2</li> <li>6 介護保険</li> <li>7 公的扶助</li> <li>8 社会福祉の分野</li> </ol>				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名		発行所	
	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度<3> 社会福祉			医学書院	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	関係法規	1							
講師名	佐藤 亜希子	単位数	1						
		コマ数	8						
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">医療従事者に関する法規を熟知し、その特殊専門性の意義を理解する。</p>									
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 法の概念</li> <li>2 視能訓練士法</li> <li>3 医師法とコメディカルの関係法規</li> <li>4 診療録について</li> <li>5 視能訓練士に必要な関係法規</li> <li>6 医療安全対策</li> <li>7 心肺蘇生法と一次救命・二次救命</li> <li>8 国家試験対策</li> </ol>								
評価方法									
評 価 基 準	新 評 価 A	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 75%;">A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle; border: 1px solid black;">単位認定</td> </tr> <tr> <td>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</td> </tr> <tr> <td>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</td> </tr> </table>		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定	B(80～89点):教科目標達成において優れている。	C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定								
B(80～89点):教科目標達成において優れている。									
C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。									
D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。									
F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。									
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名						
		系統看護学講座専門基礎分野10 看護関係法令	森山幹夫						
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝						
		発行所							
			医学書院						
			文光堂						

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	リハビリテーション総論			1	
講師名	小宮康生 表谷光剛 宮下康宏 浅野目祥子 釜野郁子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視覚を含む感覚障害を持つ人の生活と、それを支援する方法について学ぶ</p>					
講 義 内 容	1 日常生活の不自由度 2 日常生活動作の援助指導 3 視覚的補助具の選定の指導 視覚障害者対応の実践 1 車椅子対応の実践				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	新しいロービジョンケア				メジカルビュー社

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	リハビリテーション各論	1	
講師名	今井庸子 2年生担任 澁谷政子	単位数	1 コマ数 16
<b>教科目標</b>  医療従事者として必要な基礎知識として、看護についての理解を深め、また手話を学ぶことを通して、感覚障害をもつ人の生活と、それを支援する方法を学ぶ。			
講 義 内 容	1 看護の概念 看護とは 看護の目的、機能、役割 2 母子保健 母子保健とは 母子保健法 母子保健活動と行政 3 老人保健 加齢 老人の生活と健康 老人保健法 福祉対策 老人との関わり方(実践) 4 ラ・デュース恵み野介護実習 5 ロービジョン補助具の選定		
<b>評価方法</b>			
評 価 基 準	新 G P A 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名
		新しいロービジョンケア	メジカルビュー社
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝 文光堂

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	解剖学・生理学			1	
<b>講師名</b>	旭川医大(花田一臣、下内昭人、中林征吾、宇都宮嗣了)	<b>単位数</b>	1	<b>コマ数</b>	8
<b>教科目標</b>					
視覚器の構造と機能を系統的に学ぶ。					
<b>講 義 内 容</b>	1 視器の組織・解剖				
	(1) 眼球				
	(2) 眼球付属器				
	(3) 視神経				
	2 眼球の解剖学的、幾何学的計測値				
	3 眼球の組織構造				
	4 眼球の血管系				
	5 眼窩の骨				
	6 視覚伝導路				
	7 眼の自律神経系				
8 近見反応					
9 眼圧・房水					
涙液					
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>参 考 図 書</b>	<b>書籍名</b>	<b>著者名</b>	<b>発行所</b>		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	現代の眼科学	所敬	金原出版		
	視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版		
	プラクティス6 眼科臨床に必要な解剖生理	大熊哲郎	文光堂		

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	解剖学・生理学演習			1								
講師名	菅田 範子	単位数	1	コマ数	15							
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">演習発表を通して、視覚器の構造と機能についての理解を深める。</p>												
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 発表の仕方</li> <li>2 視器の組織・解剖               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 眼球</li> <li>(2) 眼球付属器</li> <li>(3) 視神経</li> </ol> </li> <li>3 眼球の解剖学的、幾何学的計測値</li> <li>4 眼球の組織構造</li> <li>5 眼球の血管系</li> <li>6 眼窩の骨</li> <li>7 視覚伝導路</li> <li>8 眼の自律神経系</li> <li>9 眼の体性神経系</li> <li>10 眼圧・房水</li> <li>11 涙液</li> </ol>											
<b>評価方法</b>												
評 価 基 準	新 評 価 A	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</td> <td rowspan="5" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="5" style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: middle;"><b>単位認定</b></td> </tr> <tr> <td>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</td> </tr> <tr> <td>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</td> </tr> <tr> <td>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</td> </tr> </table>				A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}	<b>単位認定</b>	B(80～89点):教科目標達成において優れている。	C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	}	<b>単位認定</b>										
B(80～89点):教科目標達成において優れている。												
C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。												
D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。												
F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。												
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所								
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂								
		現代の眼科学	所敬	金原出版								
		プラクティス6 眼科臨床に必要な解剖生理	大熊哲郎	文光堂								
		分担解剖学		金原出版								

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	眼筋の解剖学・生理学			1	
講師名	木村 久	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">眼筋の構造と機能を学ぶ。</p>					
<b>講 義 内 容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 神経及び筋肉の基本的機能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 位置覚と自己受容器</li> <li>(2) 筋の興奮収縮連関</li> <li>(3) 神経・筋の静止電位と活動電位</li> </ul> </li> <li>2 外眼筋の作用と眼球運動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 外眼筋の単独作用</li> <li>(2) 単眼運動とその法則</li> <li>(3) 共同筋と拮抗筋</li> <li>(4) 外眼筋の神経支配</li> </ul> </li> <li>3 斜視のボツリヌス毒素療法</li> <li>4 内眼筋の解剖</li> <li>5 瞳孔反応・調節・輻輳</li> </ul>				
<b>評価方法</b>					
<b>評価基準</b>	<b>新 評 価 （ G P A ）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。</li> <li>B(80～89点):教科目標達成において優れている。</li> <li>C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。</li> <li>D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。</li> <li>F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。</li> </ul>			
<b>参考図書</b>	<b>教科書及び</b>	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		現代の眼科学	所敬	金原出版	
		視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	両眼視機能総論・各論 I			1	
講師名	大西 淑子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">斜視・弱視に関する視機能、特に眼球運動及び両眼視機能を学ぶ。</p>					
講 義 内 容	1 両眼視の定義				
	2 両眼視の発達				
	3 両眼視成立の生理学的機序				
	4 網膜対応・両眼視野				
	5 ホロプターとVieth-Mullerの円				
	6 Panumの融像感覚圏				
	7 両眼視の成立条件				
	8 融像				
	9 静的立体視と動的立体視				
	10 視野闘争と抑制				
	11 固視ずれ				
	12 不等像視				
	13 複視				
	14 国家試験過去問題演習				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書 及 び 教 科 書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	両眼視機能総論・各論 I			1	
講師名	中島 理子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">斜視・弱視に関する視機能、特に眼球運動及び両眼視機能を学ぶ。</p>					
講 義 内 容	<p>1 両眼視成立の生理学的機序</p> <p>2 両眼視の発達と障害</p>				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	視能矯正学		粟屋忍・丸尾敏夫		金原出版
	視能学エキスパート 視能訓練学		日本視能訓練士協会		医学書院

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学研究法			1	
講師名	澁谷 政子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">得られたデータを論文にまとめる方法を、演習を通して学ぶ。</p>					
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 論文とは</li> <li>2 わかりやすい表現</li> <li>3 実験のプランを立てる</li> <li>4 実験のプランの検討</li> <li>5 データ取り</li> <li>6 データベース作成</li> <li>7 解析の流れ</li> <li>8 データ解析</li> <li>9 統計処理と論文文章の書き方</li> <li>10 考察まとめ</li> <li>11 学会発表について</li> </ol>				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	配布資料				

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>視機能総論実習</b>			1	
<b>講師名</b>	澁谷政子 佐藤亜希子 道見照子 石垣さやか 大西淑子 菅田範子	<b>単位数</b>	3	<b>コマ数</b>	68
<b>教科目標</b>					
講義で学んだ視覚系の構造と機能について実習を行い、理解を深める。					
<b>講 義 内 容</b>	1 視野検査 2 細隙灯顕微鏡 3 実技試験(視野検査)				
	1 屈折検査 2 眼底検査(直像鏡) 3 光覚検査 4 実技試験(他覚的屈折検査)				
	1 視力検査 2 自覚的屈折検査 3 瞳孔間距離測定 4 プリズム				
	1 眼位検査 2 眼底カメラ撮影				
	1 電気生理検査 2 両眼視機能検査				
	1 眼圧検査 2角膜検査 3涙液検査シルマー試験 4 外眼筋の作用 5 コンタクトレンズ 6 眼球突出・眼瞼検査				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>参 考 図 書</b>	<b>書籍名</b>	<b>著者名</b>	<b>発行所</b>		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>基礎視能矯正学</b>			1	
<b>講師名</b>	可児、市戸、大西、道見、大野、中島、菅田、石垣、澁谷、今泉由紀	<b>単位数</b>	4	<b>コマ数</b>	30
<b>教科目標</b>					
国家試験に合格するために、試験範囲となる科目の復習をし、ポイントをまとめる。					
<b>講 義 内 容</b>	1神経眼科のまとめ 2視覚生理学のまとめ 基礎医学のまとめ 斜視のまとめ 生理光学のまとめ 1 斜視・弱視患者へのアプローチ 2 各屈折異常における眼鏡 1視能検査学(細隙灯・隅角検査・Goldmann眼圧計など)のまとめ 2網膜疾患とOCT・眼底写真(FAG・ICG) 解剖のまとめ OCTのまとめ 視能矯正・視野のまとめ 神経眼科のまとめ				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 } B(80～89点):教科目標達成において優れている。 } C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 } <b>単位認定</b> D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 } F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>参 考 図 書</b>	<b>教科書及び</b>	<b>書籍名</b>	<b>著者名</b>	<b>発行所</b>	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視の検査・診断 I			1	
講師名	小川佳一 母坪雅子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">斜視、弱視の検査と診断・治療の総論。</p>					
<b>講 義 内 容</b>	斜視の種類と病態、診断と治療 1 交代性上斜位 2 上下斜視 3 A-V型斜視 4 斜視手術の基本と各術式 5 画像診断 1 調節性内斜視 2 微小斜視 3 麻痺性斜視 4 斜視の特殊型 Duane症候群 Brown症候群 固定斜視 general fibrosis syndrome 重症筋無力症 他				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 G P A 評 価</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">単位認定</div>			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>参 考 図 書</b>	<b>教 科 書 及 び</b>	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視の検査・診断Ⅱ	1	
講師名	佐藤亜希子 森隆史	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">斜視、弱視の検査と診断・治療の総論。</p>			
講 義 内 容	弱視 (1) 検査 (2) 分類 (3) 治療  1 器質的疾患と弱視の関係 2 臨床症例等		
<b>評価方法</b>			
評 価 基 準	新 評 価 ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
		単位認定	
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会
		視能矯正マニュアル	川村 緑
		視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫
			発行所
			文光堂
			医学書院
			メディカル葵出版
			金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視の検査・診断演習 I			1	
講師名	金谷まり子 佐藤亜希子	単位数	1	コマ数	15
<b>教科目標</b> 斜視・弱視の検査・診断で学んだことを活かし、実際の検査法や訓練法を学ぶ。					
講 義 内 容	1 眼球運動(解剖・作用・法則等) 2 眼球運動検査(共同性・非共同性) 3 Parks' の3ステップ 4 両眼視機能訓練 5 眼位検査 他覚的検査法 自覚的検査法 弱視の治療				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	
		視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視の検査・診断演習Ⅱ	1	
講師名	金谷まり子 大橋勉	単位数	1 コマ数 15
<b>教科目標</b> 斜視・弱視の検査・診断で学んだことを活かし、実際の検査法や訓練法を学ぶ。			
講 義 内 容	1 斜視・弱視の検査・診断演習Ⅰ（1～5）のまとめ 2 両眼視機能検査とその実践・応用 1 眼振 2 瞳孔		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
}		単位認定	
参 考 図 書 及 び 教 科 書	書籍名	著者名	発行所
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版
	視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視機能の検査・診断 I	1	
講師名	佐藤義成 三宅三平 石垣さやか	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視機能(屈折・調節・視野)についての検査・診断法を学ぶ。</p>			
講義内容	1神経眼科における視野異常について 2視路の解剖について 1斜視の治療と手術 2白内障 3プリズム 三点カード・輪通し作成		
<b>評価方法</b>			
評価基準	新評価 (GPA)	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
教科書及び参考図書	書籍名	著者名	発行所
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
	眼科プラクティス28 視野のすべて	本田孔士	金原出版

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視機能の検査・診断Ⅱ			1	
講師名	道見照子 石垣さやか	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視機能(屈折・調節・視野)についての検査・診断法を学ぶ。</p>					
講 義 内 容	1 矯正レンズの光学 2 収差 3 眼内レンズの光学 4 屈折矯正手術 両眼開放視力・フレネル膜・遮閉膜				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>単位認定</b>					
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	視能学エキスパート 光学・眼鏡		日本視能訓練士協会		医学書院
	屈折異常とその矯正		所 敬		金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視機能の検査・診断Ⅲ			1	
講師名	八子恵子 原澤佳代子 大西淑子 初川嘉一	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> 医療分野での各種データのまとめ方、読み取り方を学ぶために、統計学の基礎を理解する。					
講 義 内 容	国家試験対策				
	視野検査のまとめ				
	国家試験問題				
	1 斜視手術・訓練のまとめ				
	2 両眼視のまとめ				
1小児の眼疾患					
2斜視の治療と手術					
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>単位認定</b>					
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	視能学エキスパート 光学・眼鏡		日本視能訓練士協会		医学書院
	屈折異常とその矯正		所 敬		金原出版
	視能矯正マニュアル		川村 緑		メディカル葵出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視機能の検査・診断演習 I	1	
講師名	澁谷政子 原澤佳代子	単位数	1 コマ数 16
<b>教科目標</b> 視機能検査についての検査・診断法を、より具体的に症例検討も含めて学ぶ。			
講 義 内 容	視野検査(ハンフリー自動視野計) 視野検査の実践		
<b>評価方法</b>			
評 価 基 準	新 評 価 ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80~89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
		<b>単位認定</b>	
教 科 書 及 び 参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版
	現代の眼科学	所敬	金原出版
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>視機能検査学実習</b>	1	
<b>講師名</b>	宇都宮千鶴 佐藤亜希子 道見照子 澁谷政子 菅田範子 石垣さやか 2年担任	<b>単位数</b>	3
		<b>コマ数</b>	68
<b>教科目標</b>			
講義で学んだことを復習し、実習を通して理解をより一層深める。また、臨床に応用できる心がまえ、技術を学ぶ			
<b>講義内容</b>	1 固視検査 2 コントラスト検査 3 レンズメーター(投影式・自動式) 4 検影法 1 視力矯正(乱視表・クロスシリンダー・二色テスト)・仕上げ 調節検査 レンズメーター(望遠鏡式) アニセイコンニアテスト 1 視野検査(GP) 超音波検査(A・Bモード) 両眼視訓練 1 眼圧検査 2 瞳孔検査 3 CFF 1 眼位検査 2 (1)フレネル膜プリズム(2)両眼開放視力検査 3 光干渉断層計(OCT)、眼底カメラ 4 両眼視機能検査 1 実技試験オリエンテーション 2 実技まとめ(視力・眼位・視野・両眼視・眼球運動・レンズメーター)		
<b>評価方法</b>			
<b>評価基準</b>	<b>新評価</b> (GPA)	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
<b>参考図書</b>	書籍名	著者名	発行所
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂
	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視総論 I			1	
講師名	石垣さやか 大西淑子	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 斜視・弱視に関する基本知識を学ぶ。眼位異常による病的な視機能について理解する。					
講 義 内 容	斜視の基本的知識 (1) 定義 病因論 分類 斜視概論復習 弱視概論復習				
評価方法					
評価基準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 } B(80～89点):教科目標達成において優れている。 } C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 } <b>単位認定</b> D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 } F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
教科書及び 参考図書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版		
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	斜視・弱視総論Ⅱ			1	
講師名	大橋勉 佐藤亜希子 1年担任	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 斜視・弱視に関する基本知識を学ぶ。眼位異常による病的な視機能について理解する。					
講 義 内 容	弱視の生理学 弱視の基本的知識 小児視能特性 定義 病因論 分類 検査 総合試験対策				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書 及 び 教 科 書		書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	
		眼科検査ガイド	根木昭	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	小児眼科学			1	
講師名	田淵昭雄	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">眼疾患を持つ子供との関わり方、乳幼児の眼科検査、小児の眼科的疾患を学ぶ。</p>					
講 義 内 容	1 視器の形態及び機能的発達とその異常 2 小児眼科の一般検査法の種類・手技 3 小児の眼瞼・結膜、眼窩疾患 4 小児の眼内疾患 5 小児の視神経・視路、心因性視覚障害 6 小児の屈折・調節異常 7 弱視・斜視 8 眼球運動異常				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	現代の眼科学		所敬		金原出版
	小児眼科		田淵昭雄		金原出版

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	神経眼科学			1	
講師名	橋本雅人 2年担任	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> 様々な神経疾患(頭蓋内病変)により引き起こされる眼科的所見、症状を系統的に理解する。					
講 義 内 容	1臨床に必要な神経解剖学 2視覚野・視路と視神経疾患 3眼瞼機能と眼瞼下垂 4眼球運動の神経生理学 5眼球運動障害の症例 6眼自律神経 7瞳孔と調節機能 神経眼科のまとめ				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 G P A 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		} <b>単位認定</b>			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	
		現代の眼科学	所敬	金原出版	
		神経眼科 臨床のために	藤野貞	医学書院	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>眼疾病学 I</b>			1	
<b>講師名</b>	旭川医大(花田一臣、神谷隆行、大野晋司、横山一弘)	<b>単位数</b>	1	<b>コマ数</b>	8
<b>教科目標</b>					
両眼視機能の障害を含め、様々の眼科的疾患について解剖学的部位別に学習する。					
<b>講 義 内 容</b>	1 角膜疾患 2 ぶどう膜疾患 3 網膜・硝子体疾患 4 緑内障 5 眼窩疾患 6 全身病と眼(高血圧) 7 画像検査 眼底画像検査 エックス線撮影・CT・MRI				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>単位認定</b>					
<b>参 考 図 書</b>	<b>書籍名</b>		<b>著者名</b>		<b>発行所</b>
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	現代の眼科学		所敬		金原出版

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	眼疾病学Ⅱ			1	
講師名	五十嵐羊羽 竹森智章	単位数	1	コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">両眼視機能の障害を含め、様々の眼科的疾患について解剖学的部位別に学習する。</p>					
講 義 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 眼瞼疾患</li> <li>2 涙器疾患</li> <li>3 結膜疾患</li> <li>4 角膜・強膜疾患</li> <li>5 水晶体疾患</li> <li>6 緑内障</li> <li>7 網膜・硝子体疾患</li> <li>8 全身病と眼</li> </ol>				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名		発行所
	視能学		丸尾敏夫・久保田伸枝		文光堂
	現代の眼科学		所敬		金原出版

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学 I			1	
講師名	深井 小久子	単位数	1	コマ数	8
教科目標 <p style="text-align: center;">視能矯正学の検査と診断・治療の総論</p>					
講 義 内 容	1 水平 2 上下・AV型斜視について 3 微小斜視				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">単位認定</span>			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学Ⅱ			1	
講師名	道見 照子	単位数	1	コマ数	8
教科目標 <p style="text-align: center;">視能矯正学の検査と診断・治療の総論</p>					
講 義 内 容	1 自覚的屈折検査 (1)クロスシリンダー (2)2色テスト 2 眼位と屈折 3 プレンティスの公式 4 不同視 5 眼鏡レンズと頂間距離 6 雲霧法				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院	
		屈折異常とその矯正	所敬	金原出版	
		新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版	

単位認定



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学Ⅲ			1	
講師名	川村緑 大西淑子 金谷まり子 澁谷政子 畑中孝輔	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。</p>					
講義内容	両眼視機能のまとめ 視能訓練士・視能矯正の歴史 両眼視機能検査のまとめ 眼位・眼球運動のまとめ 1 視野のまとめ(特殊視野) 臨床現場での検査・視能矯正 臨床実習の実際 病院実習について(総合病院)・視能訓練士の業務				
<b>評価方法</b>					
評価基準	新 G P A 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
教科書及び参考図書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版		
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学Ⅳ	1	
講師名	佐藤亜希子 深井小久子 間瀬智子	単位数	2
		コマ数	15
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。</p>			
講 義 内 容	弱視のまとめ 薬理のまとめ 関係法規のまとめ 視能訓練士と視能矯正 斜視視能矯正 眼科における写真撮影 (FA・IA)・OCT		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">単位認定</span>
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学Ⅴ			1	
講師名	金谷まり子 石垣さやか	単位数	2	コマ数	15
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。</p>					
講 義 内 容	視能矯正のまとめ 症例検討(主訴から検査結果まで)				
評価方法					
評価基準	新 評 価  ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">単位認定</span>			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
教科書及び 参考図書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版		
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学演習 I			1	
講師名	畑中孝輔 澁谷政子 菅田範子 大西淑子 石垣さやか 2年生担任	単位数	1	コマ数	15
<b>教科目標</b>  視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。					
講 義 内 容	視能訓練士業務について (1)眼科検査の理解 (2)臨床用語・略語などカルアの読解方法 (3)各疾患ごとの診療の流れ (1)コンタクトレンズの適応について コンタクトレンズの種類について ハードコンタクトレンズ ソフトコンタクトレンズ 使い捨てコンタクトレンズ 特殊コンタクトレンズについて 涙液レンズの処方について 両眼視訓練機器について 自動視野計(ハンフリー・オクトパス)の実際のまとめ OCTの実際 総合試験対策				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 ( G P A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		} <b>単位認定</b>			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	教 科 書 及 び	書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	
		眼科検査ガイド	根木昭	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学演習Ⅱ			1	
講師名	八子恵子 大西淑子	単位数	1	コマ数	15
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。</p>					
講 義 内 容	1 輻湊・開散と調節の総論 2 調節性内斜視 1 大型弱視鏡 眼球運動検査 HESS AC/A比 眼位検査 両眼視機能検査				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 （ G P A ）	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
単位認定					
参 考 図 書 及 び 教 科 書	書籍名	著者名	発行所		
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂		
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院		
	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院		

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>視能矯正学演習Ⅲ</b>		1	
<b>講師名</b>	澁谷政子 高川裕一 菅原一博 中川浩明 石垣さやか 菅田範子 道見照子 大西淑子 3年担任	<b>単位数</b>	2	<b>コマ数</b>
				30
<b>教科目標</b>				
視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。				
<b>講 義 内 容</b>	1 視能矯正ロールプレイング(準備・発表・復習) 2 視能矯正の実際			
	視野検査の実際 病院実習オリエンテーション 眼底写真撮影実習 眼調節機能測定(AA-1、アコモド) コンタクトレンズのまとめ 1 視力検査 レンズメーター 3年生の眼の検査(視力) 1 大型弱視鏡のまとめ 2 3年生の眼の検査(両眼視・その他) 1年生の眼の検査 2年生の眼の検査 OSCE(オスキー)の実際			
<b>評価方法</b>				
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。		
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。		
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。		
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。		
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。		
<b>単位認定</b>				
<b>参 考 図 書</b>	<b>書籍名</b>	<b>著者名</b>	<b>発行所</b>	
	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
	視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	
	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂	
	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	視能矯正学実習			1	
講師名	大西 淑子	単位数	1	コマ数	24
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視機能や視機能障害について臨床で実践できるレベルまで身につける。</p>					
講 義 内 容	1 大型弱視鏡 2 HESS 3 AC/A比 4 OKN VEP				
<b>評価方法</b>					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書 及 び 教 科 書		書籍名	著者名	発行所	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		視能矯正マニュアル	川村 緑	メディカル葵出版	
		眼科検査ガイド	根木昭	文光堂	
		視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	ロービジョン総論・各論	1	
講師名	永井春彦 渡邊憲子	単位数	1
		コマ数	8
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">視覚障害について知識を高め、ロービジョンケアの重要性を学ぶ。</p>			
講 義 内 容	1 定義 ロービジョンケアの概念 弱視(社会的・教育的) 盲(社会的・教育的) 評価 訓練と援助 1 視覚障害者と補装具等 国家試験対策		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">単位認定</span>			
教 科 書 及 び 参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	新しいロービジョンケア		メジカルビュー社



# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	総合臨床演習 I			1	
講師名	石橋 宣子	単位数	1	コマ数	16
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">社会人として円満な人間関係を築くのに必要なマナーを身に付ける。</p>					
講 義 内 容	1 敬語				
	2 電話対応				
	3 来客対応				
	4 社内・社外文書				
	5 コミュニケーションスキルアップ検定対策				
	6 履歴書指導				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A )	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名		発行所	
	Hnad-book of LIFE STYLE			日本販売企画	
	コミュニケーションスキルアップ検定			ニューブックス	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	総合臨床演習Ⅱ			1	
講師名	キャリアセンター 石橋宣子 菅原一博 3年担任	単位数	1	コマ数	15
<b>教科目標</b> 社会人として円満な人間関係を築くのに必要なマナーを身に付ける。					
講 義 内 容	1 就職試験対策 2 面談について 1 問診 2 患者対応 3 履歴書4 電話 5 面接・総評 病院実習報告会 病院実習について(大学病院) 症例記録の書き方				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	Hnad-book of LIFE STYLE		日本販売企画		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	保健・保育・教育・福祉施設等実習 I	1	
講師名	旭川医科大学 畑中孝輔 恵庭市保育園 盲導犬協会	単位数	1 コマ数 23
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">保健・医療・福祉に関わる現場で見学・実習し、医療従事者としての人間性を深める。</p>			
講 義 内 容	旭川医科大学見学実習 1 視能訓練士の役割と眼科医療の実際2 グループワーク 恵庭市保育園での保育実習 盲導犬協会見学実習		
評価方法			
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。 B(80～89点):教科目標達成において優れている。 C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所
	配布資料		

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

<b>科目名</b>	<b>保健・保育・教育・福祉施設等実習 I</b>			1	
<b>講師名</b>	道見照子 3年担任 札幌市視聴覚障がい者情報センター 北海道視覚支援学校 富士メガネ ラ・デュース恵み野	<b>単位数</b>	1	<b>コマ数</b>	23
<b>教科目標</b>					
保健・医療・福祉に関わる現場で見学・実習し、医療従事者としての人間性を深める。					
<b>講 義 内 容</b>	小児の視力検査実習 恵庭市保育園での眼の検査実習準備 恵庭市保育園での眼の検査実習 札幌市視聴覚障がい者情報センター 見学実習 北海道視覚支援学校見学実習 富士めがね見学実習 介助実習 病院実習前オリエンテーション				
<b>評価方法</b>					
<b>評 価 基 準</b>	<b>新 評 価 A</b>	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
<b>参 考 図 書</b>	<b>教 科 書 及 び</b>	<b>書 籍 名</b>	<b>著 者 名</b>	<b>発 行 所</b>	
		視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂	
		新しいロービジョンケア		メジカルビュー社	
		屈折異常とその矯正	所敬	金原出版	

単位認定

# ＜2019年度 視能訓練士学科 シラバス＞

科目名	病院臨床実習			1	
講師名	藤吉 雅幸	単位数	11	コマ数	248
<b>教科目標</b> <p style="text-align: center;">眼科医療の現場での見学・実習を通して、知識の向上と責任感を養う。</p>					
講 義 内 容	1 検査・訓練等の見学や実施 2 診察・手術の見学				
評価方法					
評 価 基 準	新 評 価 A	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名	著者名	発行所		
	配布資料				

単位認定